

スマートライブカメラ

Ni9ht
WATCHER
ナイトウォッチャー

IP

取扱説明書

スマートライブカメラ NWIP-700

お買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。本紙は保証書を兼ねていますので、大切に保管してください。

目次

1. 安全にお使いいただくために	2	・再生	20
2. 注意事項	2	・バージョン情報	22
3. パッケージ内容	3	・トラブルシューティングツールについて	22
4. 各部の名称	3	8-3. ディスプレイ設定	23
5. 設置方法	4	8-4. IPカメラ設定	24
5-1 スマートライブカメラの取り付け	4	1. デバイスの設定	24
5-2 スマートライブカメラの配線	5	・基本設定	24
・設定に入る前にお読みください	5	2. 警戒設定	25
6. スマートホンで使用する	6	・常時警戒の設定	25
6-1. iPhoneで使用する	6	・スケジュール警戒の設定	26
6-2. Androidで使用する	7	3. スケジュール録画の設定	27
6-3. スマートホンでの操作	8	・デバイス追加、削除ボタン	28
7. パソコンで使用する	9	・カメラ開始、停止ボタン	28
7-1 パソコン用ソフトのインストール	9	・カメラパネル	28
7-2 スマートライブカメラの登録	11	・警戒設定状態表示部	28
1. 施設内に設置されたカメラの登録方法	11	・スナップ写真、ビデオ録画サイズ	29
2. 施設外に設置されたカメラの登録方法	14	・デバイスコントロール	30
8. パソコン用ソフト (Sec24)	15	・ステータスバーの説明	30
8-1. カメラ映像表示パネル	15	9. 企業内、及び有線LANが使用できない 場所でのカメラの運用について	31
・接続モード、フレームレート表示	16	9-1. 企業内での運用	31
・手動スナップ撮影	16	9-2. 有線LANが接続できない 場所でのカメラの運用	31
・手動ビデオ録画	17	10. 本体外形寸法、付属品ケーブル長	31
8-2. 各種設定	17	11. 製品仕様	32
・サーチツール	17	12. 保証書	32
・カメラに固定IPを設定する	18		
・システム設定	19		

製品の特長

- | | |
|----------------|------------------------|
| 1. スマートホンで動画！ | → 数ステップの操作ですぐに映像が見られる |
| 2. パソコンでマルチ画面！ | → 同時に16台のカメラ映像を見る&録画する |
| 3. ランニングコスト¥0！ | → サーバー使用料も、アプリ使用料も無料 |
| 4. 屋外設置OK！ | → 安心の防塵防水設計（IP66規格） |
| 5. 夜間も監視！ | → 赤外線による暗視機能搭載（約5m） |

主な用途

- | | |
|--------------|-----------------------|
| ・ ご家族も安心 | → 赤ちゃんやお年寄りの見守りに |
| ・ 外出時の不安解消 | → 留守宅のペットの見守りに |
| ・ 施主さんへの安心解消 | → 建築中の現場に |
| ・ 回転率アップ | → 店舗などの空席確認や駐車場の空車確認に |

1. 安全にお使いいただくために

- ・ ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ・ 取扱説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるところに大切に保管してください。
- ・ ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

	警告	人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意	人が負傷する可能性及び物的損害の発生が想定される内容です。
下記の 		記号は、注意、警告を示しています。
下記の   		記号は、禁止を示しています。
下記の  		記号は、行動や実行を指示する内容です。

 警告		
異常な時はすぐに電源プラグを抜く 		煙が出る、変な臭いがするなどの異常が発生したらすぐに電源プラグを抜き、販売店に修理依頼等の連絡をしてください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お客様ご自身による修理は危険ですので、絶対におやめください。
感電に注意 		濡れた手で本体や電源プラグに触れないでください。雨などで濡れている時も触れないでください。また、清掃は、電源プラグを抜いてから作業してください。感電の原因となります。
確実に取り付ける 		カメラは堅牢な場所にしっかりと固定、設置してください。固定が不十分な場合には、本体落下によりけがの原因となります。また電源線の切断事故などにより、火災の原因となります。

 注意		
分解しない 改造しない 		分解しない、改造しない、自分で修理しない。故障の原因となります。また火災、感電など思わぬ事故につながります。
直接水をかけない 		スマートライブカメラは防雨タイプですが、集中的に水のかかる場所、水没する可能性のある場所や水中などには設置しないでください。またホースなどで水をかけないでください。内部に水が浸入し故障の原因になります。
定期点検を行う 		製品を安全に使用していただくために、定期的な清掃、点検を行ってください。万一、不具合等が見つかりましたら、そのまま使用しないで、販売店に修理を依頼してください。
定格電圧を守る 		付属の専用 AC アダプターを使用してください。他の AC アダプターを使用すると、火災や故障の原因となります。

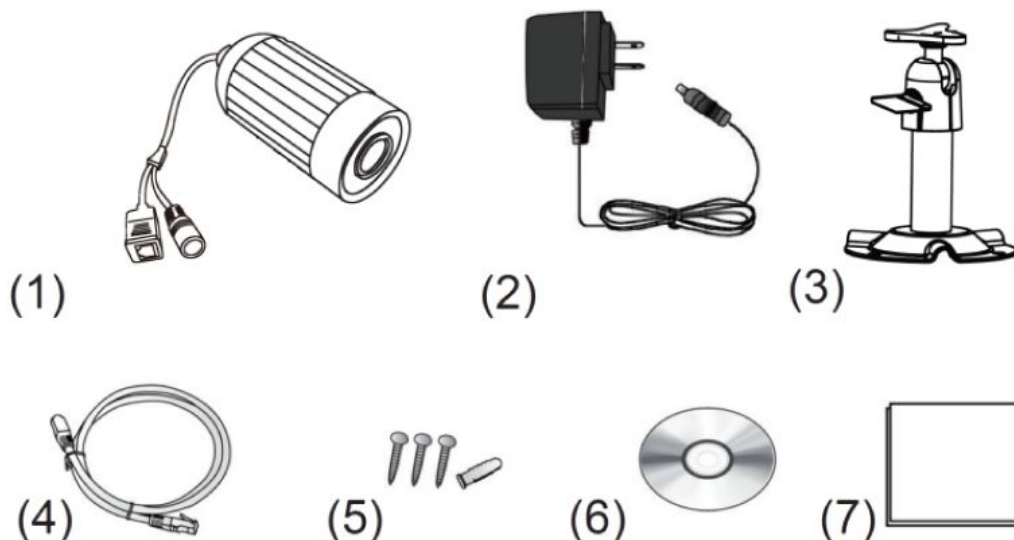
2. 注意事項

- 1) カメラ本体の防塵防水規格は IP66（粉塵が製品内部に入らない。波浪または、いかなる方向からの水の強い直接噴流によっても有害な影響をうけない）ですが、電源や LAN のコネクタ部は防水構造になっておりません。屋外に本機を設置するときは、電源端子、及び LAN のコネクタを防水テープ等で処理をするか、防水ボックスに納めるなどの防水処理を行ってください。
- 2) AC アダプターは屋内専用です。屋外で使用する時は、AC アダプターを防水ボックス等に納めて下さい。
- 3) カメラが正常に動作しなくなる事がありますので、AC アダプターの出力ケーブル（5V）は延長しないでください。
- 4) 1 台のカメラにアクセスが集中すると映像表示に時間がかかったり、コマ落ちしたりする事があります。
- 5) ネットワーク回線が遅い場合、またはネットワークの回線状況によっては映像表示に時間がかかったり、コマ落ちしたりする事があります。
- 6) 複数のカメラ映像をパソコンで表示・録画する場合、パソコンの動作が遅くなる事があります。
- 7) カメラのレンズをガラス窓に向けて設置すると、赤外線が窓に反射して夜間の映像が見えにくくなる事があります。
- 8) 企業等でお使いになる場合、セキュリティの設定によっては外部からカメラへのアクセスが遮断され、映像が見られない事があります。このような時は、ポート開放などの措置を行う必要があります。
- 9) 本機はインターネット回線を利用し、遠隔地の映像をパソコンやスマートホンで見るための装置で、侵入防止などの装置ではありません。セキュリティの目的でお使いになる時は、あくまでも補助的役割としてお使いください。
- 10) サーバーのメンテナンス等がある場合には、弊社HPにて事前にお知らせいたします。

本製品はインターネットに接続されたネットワーク環境が必要です。

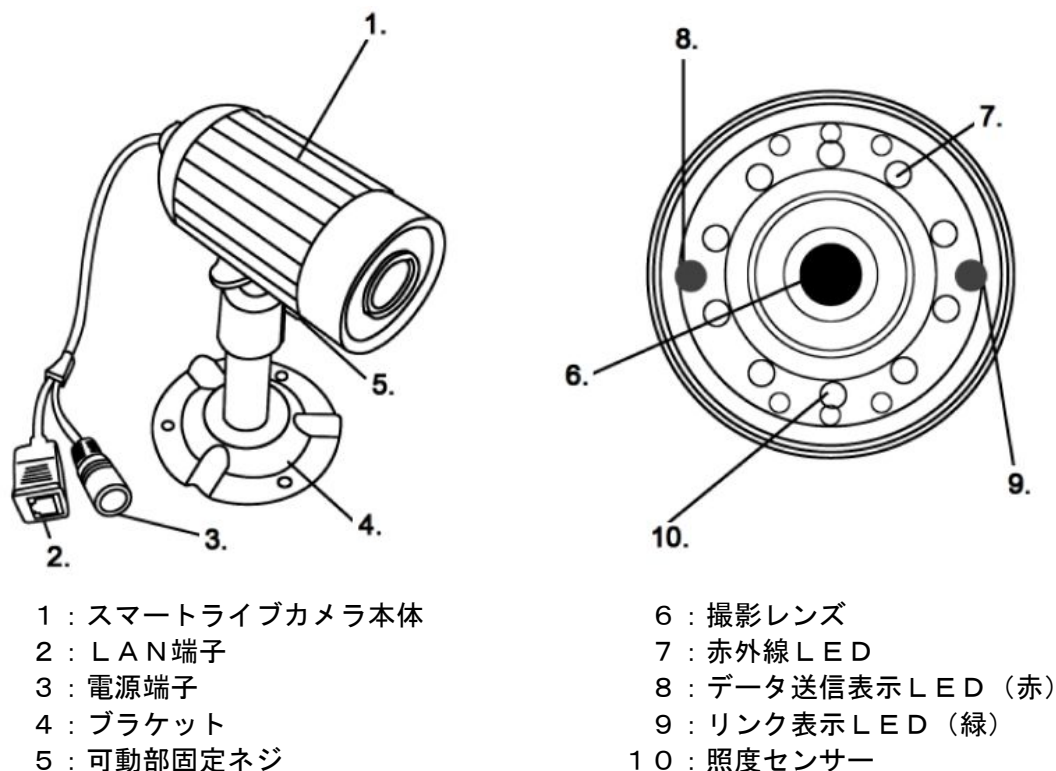
3. パッケージ内容

取り付けを行う前に、以下の本体と付属品の内容をご確認ください。不足がある場合には販売店までご連絡ください。



(1) NWIP-700本体	1台	(5) 取り付けネジ、アンカー	3組
(2) ACアダプター	1個	(6) CD-ROM	1枚
(3) ブラケット	1個	(7) 取扱説明書・保証書（本誌）	1冊
(4) LANケーブル	1本		

4. 各部の名称



- 1 : スマートライブカメラ本体
- 2 : LAN端子
- 3 : 電源端子
- 4 : ブラケット
- 5 : 可動部固定ネジ

- 6 : 撮影レンズ
- 7 : 赤外線LED
- 8 : データ送信表示LED（赤）
- 9 : リンク表示LED（緑）
- 10 : 照度センサー

※) 2のLAN端子にスマートライブカメラ個別のデバイスIDとデバイスパスワードが記載されています。
（下図参照）

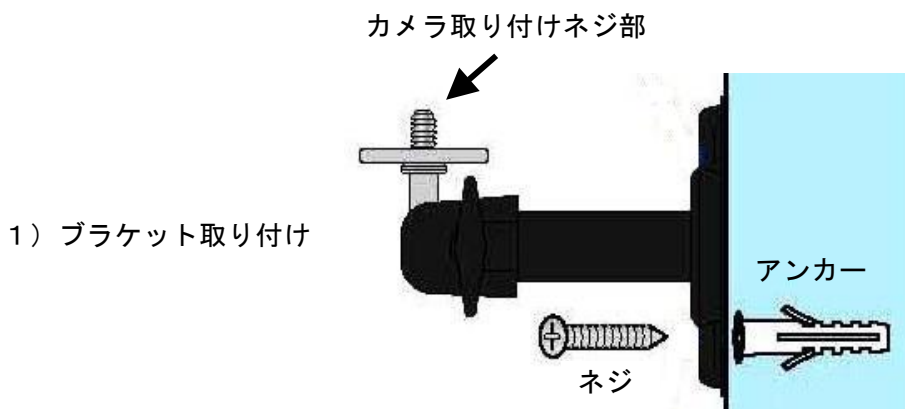
このデバイスIDとパスワードは、パソコンやスマートホンへの登録時に使用します。



登録時に必要なデバイスIDとデバイスパスワード
（※必要に応じてメモをお取りください）

5. 設置方法

5-1. スマートライブカメラの取り付け

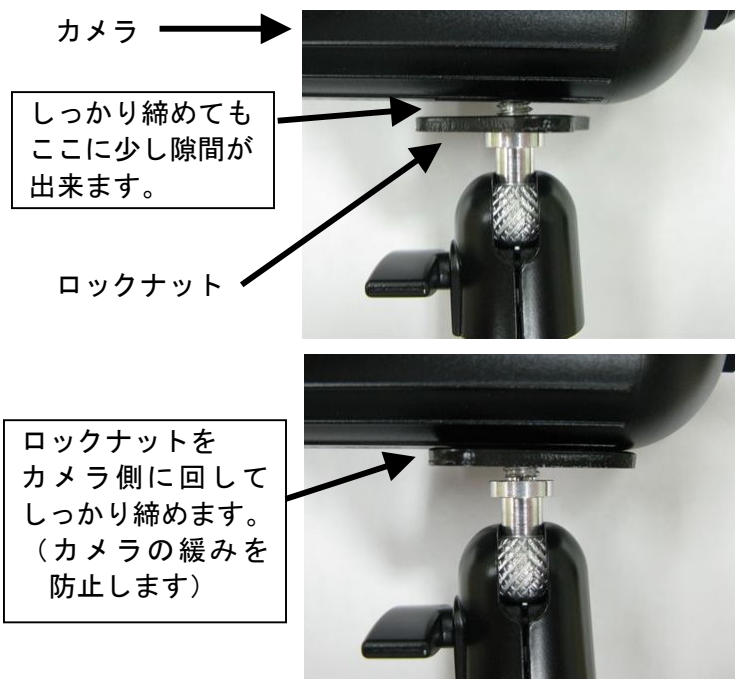


(壁取り付け図)



(天井取り付け図)

2) スマートライブカメラ取り付け



(カメラ取り付け例)



※屋外天井取り付けで、取り付け例のように線を上方向に向けて取り付けられる場合には、図のようにたるみを持たせてください。

スマートライブカメラ取り付け手順

1) ブラケットの取り付け

上の取り付け図のように、付属の取り付けネジ（必要に応じてアンカー）を使用して、壁面や天面にブラケットを取り付けてください。

重要！

屋外で壁取り付けの場合は軒下への取り付けを推奨いたします。壁面に開けた穴に水が浸入した場合、壁面内部が腐食する危険性があります。ネジ部ブラケット周辺部などの防水処理を実施し、ネジ穴などに水が浸入しないよう十分に注意し、取り付けを行ってください。

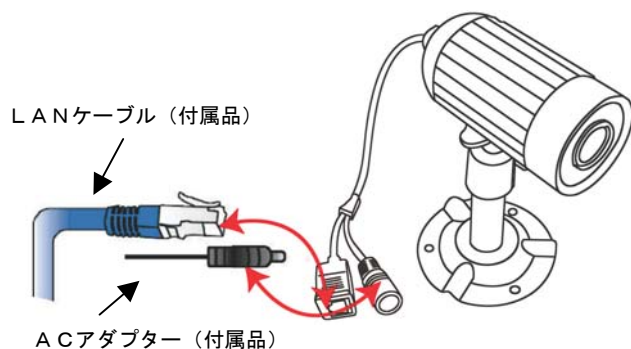
2) スマートライブカメラの取り付け

スマートライブカメラのネジ溝をブラケットのネジ部にあわせ、回して取り付けてください。

※左上の図のように、カメラをしっかり回して締め付け、それからロックナットをカメラ側に回して締め付けてください。

3) スマートライブカメラの角度調整

ブラケットのつまみを緩め、撮影したいエリアの方向へカメラを向け、つまみをしっかり締めてください。



(スマートライブカメラ本体接続図)

1) スマートライブカメラ本体への接続

左の図のように、付属のACアダプター、及びLANケーブルをスマートライブカメラのケーブルにそれぞれ接続してください。

2) ネットワークへの接続

左の図のように、スマートライブカメラに接続したLANケーブルを、お手持ちのインターネットルーターのローカルポートに接続してください。

※インターネットルーターに接続されたスイッチングハブ経由でも使用できます。

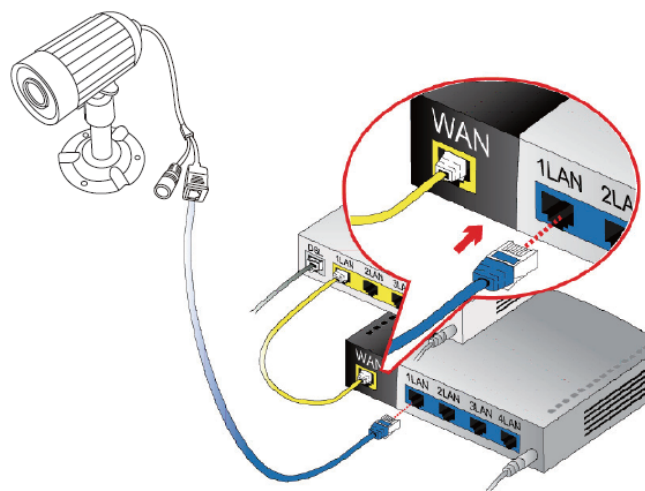
※カメラ本体は防塵防水仕様（IP66）ですが、電源端子とLANコネクタ部は防水構造ではありません。コネクタ部は直接水がかからないよう、自己融着テープ等で保護してください。

※ACアダプターは屋内専用です。屋外で使用する場合は防水ボックス等に収めてください。

※ACアダプターのケーブルは延長しないでください。

※スマートライブカメラのLED表示は以下の状態となります。

- データ送信表示LED（赤）：点灯
- リンク表示LED（緑）：点灯



(ネットワークへの接続図)

設定を行う前にお読みください

配線が終了しましたら、いよいよ本機の設定を行います。

本機は設定、接続が簡単なP2P（ピアツーピア）通信方式を採用しています。

そのため、本機の映像をパソコンやスマートホンに表示させるだけなら、以下の手順だけで表示させることができます。

- ①専用ソフト（アプリ）のインストール
- ②デバイスIDとデバイスパスワードの登録（入力）

まず、映像を表示させたいという方は、以下のページへお進みください。

※スマートホンで使用する方は、P. 6 スマートホンで使用する（～P. 8まで）

※パソコンで使用する方は、P. 9 パソコンで使用する（～P. 14まで）

パソコン専用ソフト（Sec24）では以下の機能が用意されています。

- 警戒設定機能：動体検知によるアラーム発生、スナップ撮影、及びビデオの録画（P. 24～）
- スケジュール録画機能：特定の曜日、時間帯を指定してビデオを録画（P. 24～）
- 手動撮影機能：手動操作によるスナップ撮影、ビデオ録画機能（P. 15～）
- 再生機能：スナップ写真、ビデオを再生（P. 16、P. 20～）

6. スマートホンで使用する

6-1. iPhoneで使用する

以下の手順にしたがってiPhoneを操作してください。

【手順①】アプリのApp storeを起動します。

【手順②】Mysec24 Liteを検索します。

【手順③】Mysec24 Liteをインストールします。

【手順④】Mysec24 Lite (SEC) のアイコンがホーム画面にできるので、起動します。

【手順⑤】カメラの登録を行います。以下の順に進んでください。

1. **setting** ボタンを押してください。
2. 次画面で **Add&Del** ボタンを押してください。
3. 次画面で **⊕ ADD** を押してください。

【手順⑥】カメラ名、デバイスIDとパスワード（必須）、ユーザーIDとパスワード（パソコンで登録されている場合は入力する）を入力し、「Save」ボタンを押してください。

【手順⑦】手順⑤の画面に戻り、**Select Camera** ボタンを押し、次画面で映像を見たいカメラを選択し、「OK」ボタンを押してください。

【手順⑧】映像が表示されます。



6-2. Androidで使用する

以下の手順にしたがってAndroidを操作してください。

【手順①】 マーケットよりMysec24 Liteを検索します。

【手順②】 Mysec24 Liteをインストールします。

【手順③】 アプリのインストールが終了したら、「開く」を押してください。

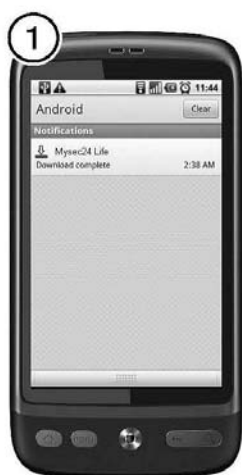
【手順④】 **Add** ボタンを押してください。

【手順⑤】 カメラ名、デバイスIDとパスワード（必須）、ユーザーIDとパスワード（パソコンで登録されている場合は入力する）を入力し、「Save」ボタンを押してください。

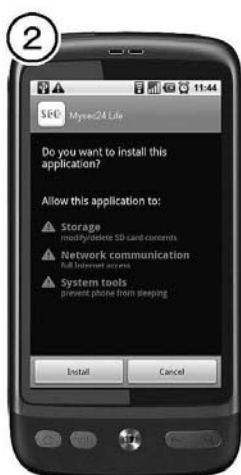
【手順⑥】 設定を保存します。「YES」ボタンを押してください。

【手順⑦】 カメラを選択し、「START」ボタンを押してください

【手順⑧】 映像が表示されます。



Android Market より「Mysec24 Lite」を検索します。



Mysec24 Lite をインストールします。



インストールが終了したら、開くを押す。



“Add” アイコンにてカメラを追加します。



デバイスIDとデバイスパスワードを入力します。



設定をセーブします。



IPカメラからの映像が映ります。



“Snapshot” アイコンで静止画がメモリー内に保存されます。

※パソコンでユーザーIDとユーザーパスワードを設定した場合には、ここで入力してください。

6-3. スマートホンでの操作

1: iPhoneでできる操作について

●スナップ写真を撮影する

映像表示画面の **Snapshot** ボタンを押すとスナップ写真が撮影できます。

※撮影したスナップ写真は、ホーム画面の「写真」アプリのカメラロールで見ることができます。

●登録したカメラを削除する

映像表示画面の **setting** ボタンを押し、次画面にて **Add&Del** ボタンを押すと

カメラリストが表示されるので、削除したいカメラ名左の  マークを押す。

枠の右側に **Delete** が表示されるので押す。

2: Androidでできる操作について

●スナップ写真を撮影する

映像表示画面の **Snapshot** ボタンを押すとスナップ写真が撮影できます。

撮影したスナップ写真は、ホーム画面の「ギャラリー」アプリで見ることが出来ます。

●登録したカメラを削除する

映像表示画面にて削除したいカメラを選択後 **Del** ボタンを押し、確認画面で「YES」ボタンを押します。

●登録したカメラ情報を変更する

映像表示画面にて変更したいカメラを選択後 **Modify** ボタンを押すと、設定の画面が表示されます。変更後、「SAVE」ボタンを押してください。

※ユーザーIDとユーザーパスワードはスマートホンからではカメラに登録できません。
カメラへ登録するには、パソコンが必要です。
(P. 11 【手順2】ユーザーIDとユーザーパスワードの登録 参照)

※MySec24 Liteは、バックグラウンドでも通信を行う場合があります。
定額パケット契約をしていない場合には、アプリを完全に終了させてください。

※OSをアップデートすると、アプリの再インストールが必要になる場合があります。

7. パソコンで使用する

7-1. パソコン用ソフト (Sec24 Security System) のインストール

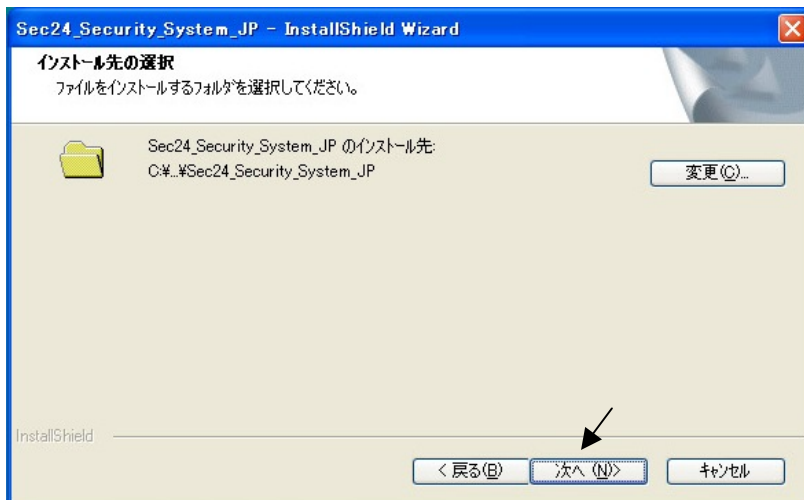
※パソコンの推奨スペックはCore 2 Quad / 2GHz以上、メモリー2GB以上です。
HDDは録画専用として1TB以上をお勧めいたします。
※ソフトのインストール、実行には、管理者権限が必要です。

【手順1】付属のCD内にある  Sec24_JP_V4.0.3.10.exe を起動する。下の画面が表示されたら、次へ (N) を押す。

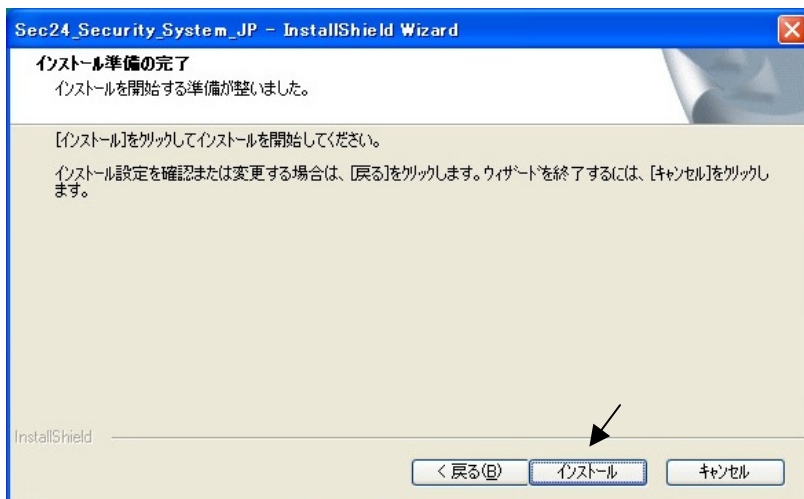


※ソフトのバージョンは
予告なく変更する場合
があります。

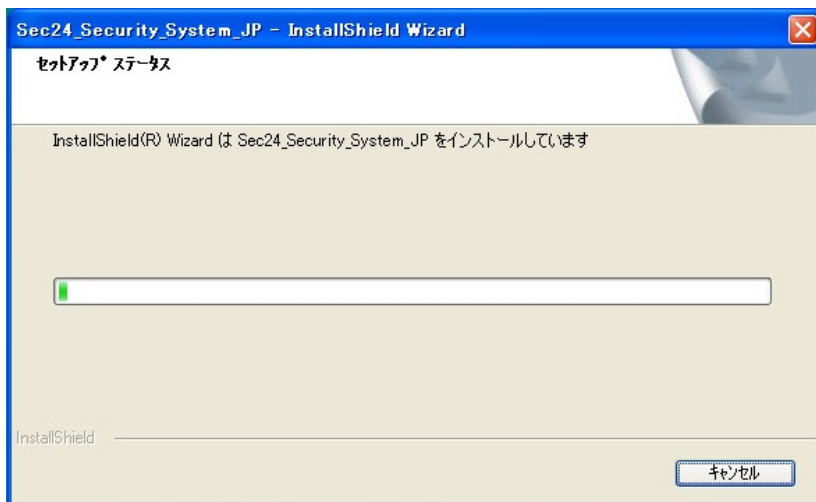
【手順2】下の画面が表示されるので、インストール先に変更がなければ、次へ (N) を押す。



【手順3】下の画面が表示されるので、インストールを押す。



●インストール中の表示画面



【手順 4】下の画面が表示されるので、完了を押す。これでソフトのインストールは完了です。



●インストールが完了すると、パソコンのデスクトップに  のアイコンが表示されます。

※インストール後の S e c 2 4 S e c u r i t y S y s t e m を初めて起動する際、以下のメッセージが出ることがあります。



OK ボタンを押すとソフトが終了しますので、ソフト (S e c 2 4) を再起動してください。

※お使いのパソコンのOSやセキュリティソフトにより、インストール中、及びソフトの起動中に警告が出る場合がありますが、すべて許可、またはOKを押してお進みください。

※お使いのパソコンの日時が、記録された写真やビデオのタイムスタンプになります。タイムゾーンや日時の設定が正しいことをご確認ください。

7-2. スマートライブカメラの登録

スマートライブカメラをパソコン用ソフト（Sec24 Security System）に登録することにより、パソコンでスマートライブカメラの映像を確認できます。以下の手順にしたがって、登録を行ってください。
※施設内（LAN内）と施設外（LAN外）に設置されたカメラの登録手順は異なります。

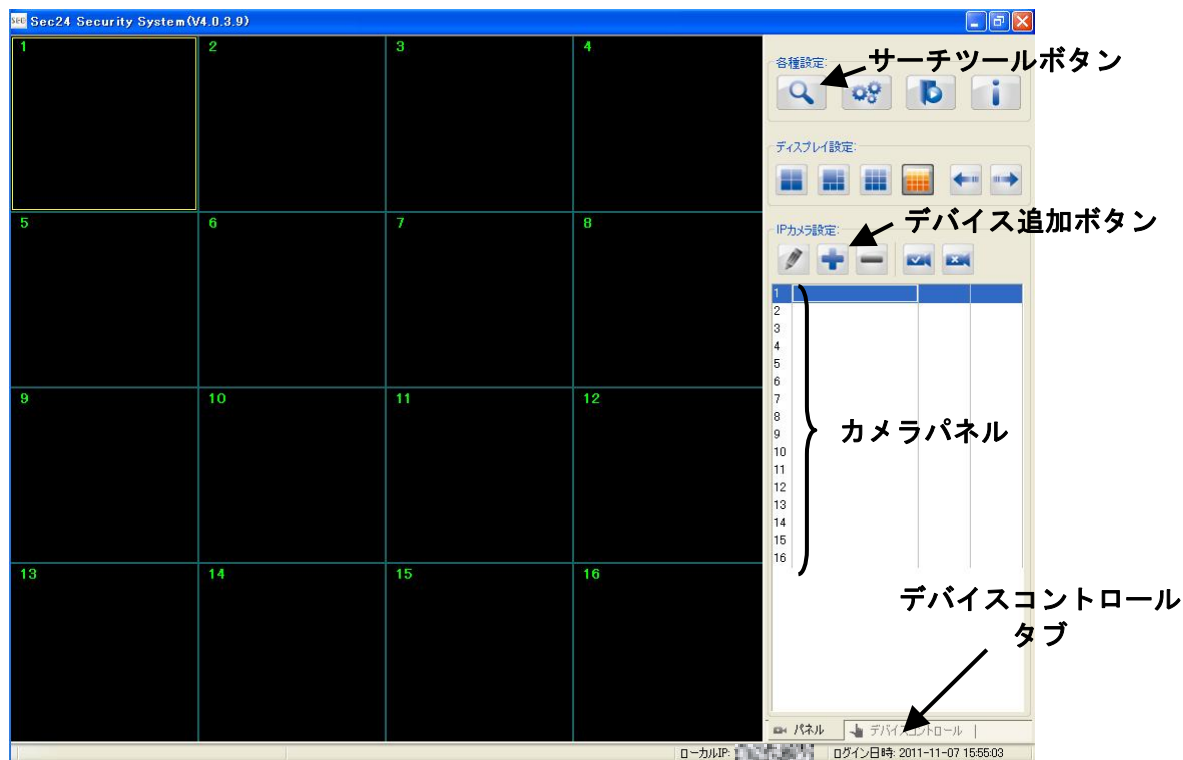
1. 施設内（LAN内）に設置されたカメラの登録方法

※パソコンは予めLANケーブルでルーターに接続しておいてください。

【手順1】パソコンのデスクトップの



を起動すると、下の画面が表示されます。



メイン画面

※セキュリティ強化の為、ユーザーID、ユーザーパスワードを設定される場合は【手順2】へ、設定されない場合は、P. 13【手順3】へお進みください。

【手順2】ユーザーIDとユーザーパスワードの登録を行います。メイン画面のサーチツールボタンを押すと、下の画面が表示されますので、サーチボタンをしてください。



サーチツール画面

- サーチボタンを押すと、下の画面が表示されますので、下図の【①デバイスリスト】より、登録するデバイスIDのカメラを選択（クリック）してください。

※上図【①デバイスリスト】には、施設内（LAN）にあるすべてのカメラの情報が表示されます。
ユーザーID、ユーザーパスワードを設定するカメラのデバイスID（カメラ本体のLANコネクタのラベル）をご確認の上、選択してください。

- 登録するデバイスIDのカメラを選択したら、上図【②認証】のユーザーID、ユーザーパスワードの枠をクリックし、それぞれお好みのID、パスワードを入力（下記制限事項※1～3参照）して、最後に保存（F5）ボタンを押してください。

- ※1 ユーザーIDとユーザーパスワードは半角英数文字（大文字、小文字）、及び記号が使用できます。
- ※2 ユーザーIDとユーザーパスワード共に10文字以内で設定してください。
- ※3 ユーザーIDとユーザーパスワードにスペースとコロンの（:）は使用できません。

- 以下の確認画面が表示されますので、入力したユーザーID、パスワードでOKの場合は、はい（Y）を押してください。

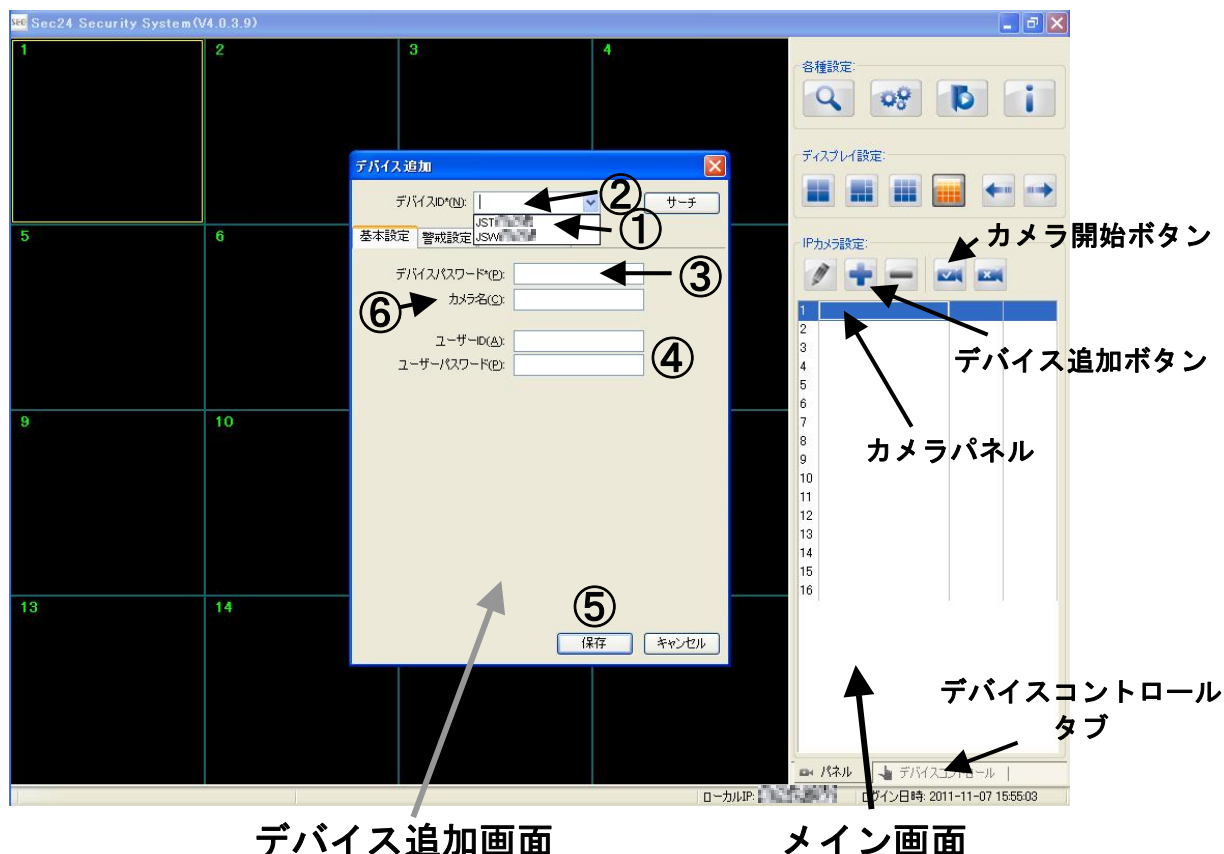
- 下の図のように「デバイス再起動...」の表示が出ますので、消えるまでお待ちください。

- 最後に閉じるボタンを押してください。

以上でユーザーID、ユーザーパスワードの設定は終了です。

【手順3】スマートライブカメラの登録を行います。下のメイン画面のカメラパネル（1～16）の空いている

箇所（この説明では1番）をクリックし、下のメイン画面のデバイス追加ボタン  を押すと、中央にデバイス追加画面が表示されます。



- 【デバイス追加画面①】のプルダウンメニューに施設内（LAN内）にあるカメラのデバイスIDが表示されるので、登録するカメラのデバイスIDをクリックしてください。すると、【デバイス追加画面③】にデバイスパスワードが自動的に入力されます。

※【手順2】でユーザーID、ユーザーパスワードを設定している場合は、ユーザーIDとユーザーパスワードも自動的に入力されます。

- 【デバイス追加画面⑤】の保存ボタンを押します。

- メイン画面のカメラ開始ボタン  を押します。すると下図のように設置したカメラの映像が1番の画面に表示されます。



【デバイス追加画面⑥】のカメラ名入力枠に場所等を入力すると、カメラ番号の右側〔 〕内に入力した名称が表示されます。

※スマートライブカメラのLED表示は以下の状態となります。

- データ送信表示LED（赤）：点滅
- リンク表示LED（緑）：点滅

取り付けが天井取り付けの場合、表示される映像は**反転表示**となります。
メイン画面の**デバイスコントロールタブ**をクリックし、以下の設定行ってください。

カメラの選択: JST-1000 192

ビデオ設定:

利用環境:
☐ 屋外 ☒ 室内 ☐ 夜間
 解像度: 640X480
 画質: 標準
☒ 垂直反転 ☒ 水平反転
 決定

その他の設定:
☐ 日時表示 ☐ デバイスID表示
☐ IPアドレス表示
 表示位置:
☒ 左下 ☐ 左上
☐ 右下 ☐ 右上

パネル:
☒ デバイスコントロール

デバイスコントロール画面

2. 施設外（LAN外）に設置されたカメラの登録方法

施設外（LAN外）に設置されたスマートライブカメラの監視を行う場合、以下の手順でスマートライブカメラの登録を行ってください。

施設外カメラ登録手順（メイン画面、デバイス追加画面はP. 13を参照してください）

【手順1】 メイン画面のカメラパネル（1～16）の空いている箇所をクリックし、デバイス追加ボタン



を押すと、デバイス追加画面が表示されます。

【手順2】【デバイス追加画面②】のデバイスID入力欄をクリックし、カメラのデバイスIDをキーボードから入力してください。（※大文字／小文字にご注意ください）

【手順3】【デバイス追加画面③】のデバイスパスワード入力欄をクリックし、カメラのデバイスパスワードをキーボードから入力してください。

※ユーザーID、ユーザーパスワードを設定している場合は、【デバイス追加画面④】にIDとパスワードを入力してください。設定していない場合は次にお進みください。

【手順4】【デバイス追加画面⑤】の保存ボタンを押してください。

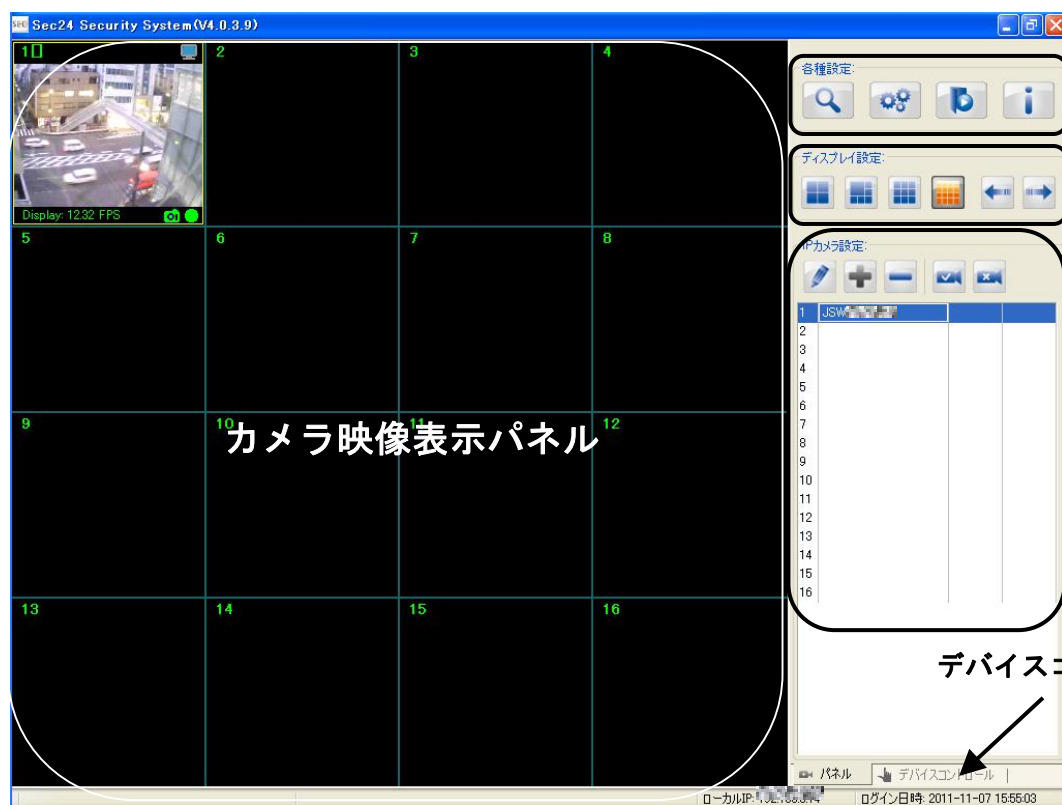
【手順5】メイン画面のカメラ開始ボタン を押してください。



※デバイスIDとデバイスパスワードはスマートライブカメラ本体のLANコネクタ部のラベルに表示されています。(P. 3 参照)

以上で、スマートライブカメラの登録は終了です。追加で設置したい場合には、本項で説明した手順を繰り返してください。

8. パソコン用ソフト (Sec24 Security System)



各種設定 (P. 17~22)

ディスプレイ設定
(P. 23)

1Pカメラ設定
(P. 24~29)

デバイスコントロール (P. 30)

ステータスバー (P. 30)

メイン画面

8-1. カメラ映像表示パネル



【カラー映像表示パネル①】 カメラ映像表示画面

スマートライブカメラで撮影された映像を表示します。

※映像をダブルクリックすると、映像がフルスクリーン表示になります。(ダブルクリックで戻ります)

※映像で右クリックすると、以下のメニューが表示されます。

切断	
ビデオをストレッチ	
デバイス設定...	
このデバイスを削除	
スナップ...	F2
手動録画	F4
トラブルシューティングツール	

- ← このカメラとの通信を切断します。
- ← 映像の横幅を表示枠に合わせます。
- ← カメラの設定を行います。
- ← このカメラの登録を削除します。
- ← スナップ写真を撮影します。
- ← 手動ビデオ録画を開始します。
- ← トラブルシューティングツールを起動します。

【カラー映像表示パネル②、③、④】 接続モード表示

スマートライブカメラは、インターネットルーターを経由し、パソコンと接続されますが、以下の3つの接続モードがあります。



接続モードは**LANモード**で、カメラは施設内（LAN内）にあり、インターネットルーターは1つです。



接続モードは**P2Pモード**で、カメラとの間にはインターネットルーターが2つあります。



接続モードが**中継モード**で、カメラとの間には3つ以上のインターネットルーターを経由しています。

※接続モードによりフレームレート（fps）の値が異なり、LANモードが最も高く、中継モードでは最も低くなります。

※フレームレート値が高いほど映像表示が滑らかになります。

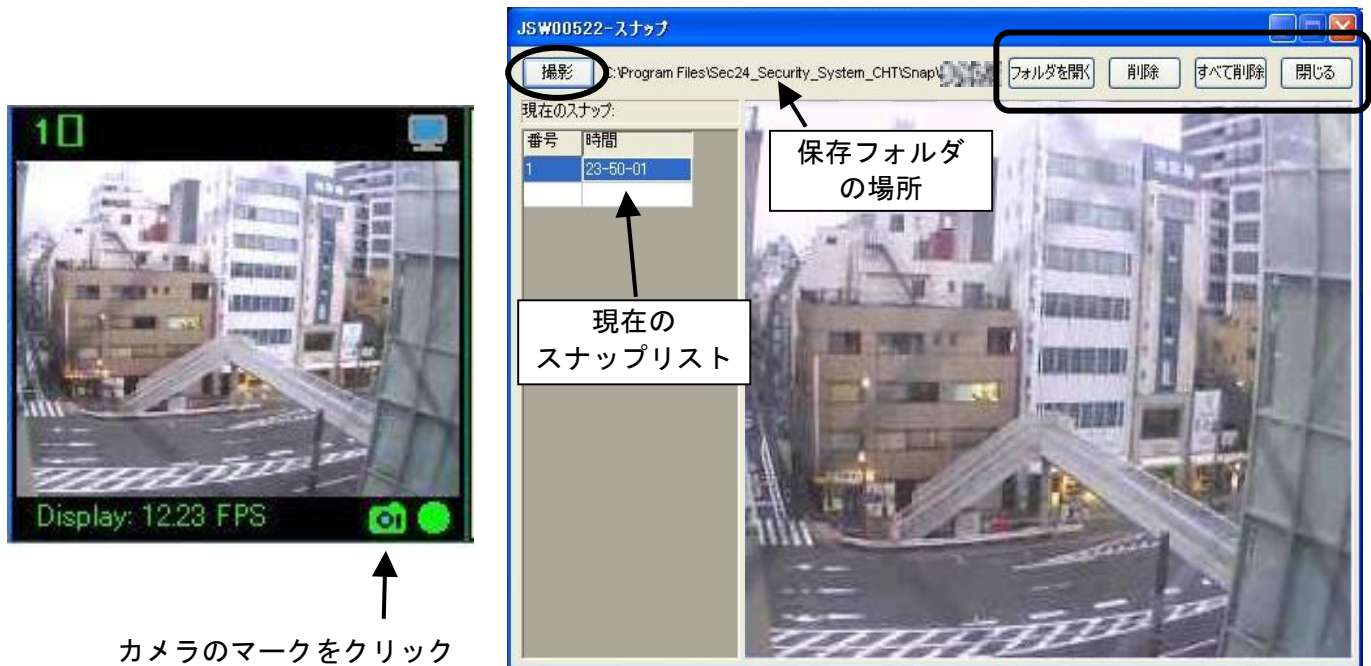
【カラー映像表示パネル⑤】 フレームレート表示

フレームレート（fps）が表示されます。N3とは現在このカメラにアクセスしている機器が3台であることを示しています。

※カメラにアクセスしている機器の台数表示（N）はP2Pモードでアクセスされている時にのみ表示されます。

【カラー映像表示パネル⑥】 手動スナップ撮影

カメラのマークをクリックすると、以下のスナップ写真表示画面が表示されます。



スナップ写真表示画面

※スナップ写真表示画面が表示された時点で、スナップ写真は保存フォルダに保存されています。

スナップ写真表示画面の操作説明

- | | |
|-------------|------------------------------------|
| ●撮影ボタン | : スナップ写真を追加で撮影、保存フォルダに保存します。 |
| ●フォルダを開くボタン | : スナップ写真が保存されているフォルダが開きます。 |
| ●削除ボタン | : 現在のスナップリストで選択した写真（表示中の写真）を削除します。 |
| ●すべて削除ボタン | : 現在のスナップリストにあるすべてのスナップ写真を削除します。 |
| ●閉じるボタン | : 保存の確認画面が表示されるのでOKを押してください。 |

【カラー映像表示パネル⑦】 手動ビデオ録画



●のマーク
をクリック

緑色の●をクリックすると、ビデオの録画を開始します。

手動録画中は緑色の●が赤色に変化します。

※●が赤に変化するの、手動録画時のみです。

※赤色の●をクリックすると、ビデオの録画を終了します。

※警戒設定による録画中は、手動録画はできません。

※撮影したスナップ、及びビデオの再生は
P. 20【各種設定③ 再生】を参照してください。

8-2. 各種設定



①

②

③

④

各ボタンの名称：

①サーチツールボタン (P. 17～18)

②システム設定ボタン (P. 19～20)

③再生ボタン (P. 20～21)

④Sec24について (P. 22)

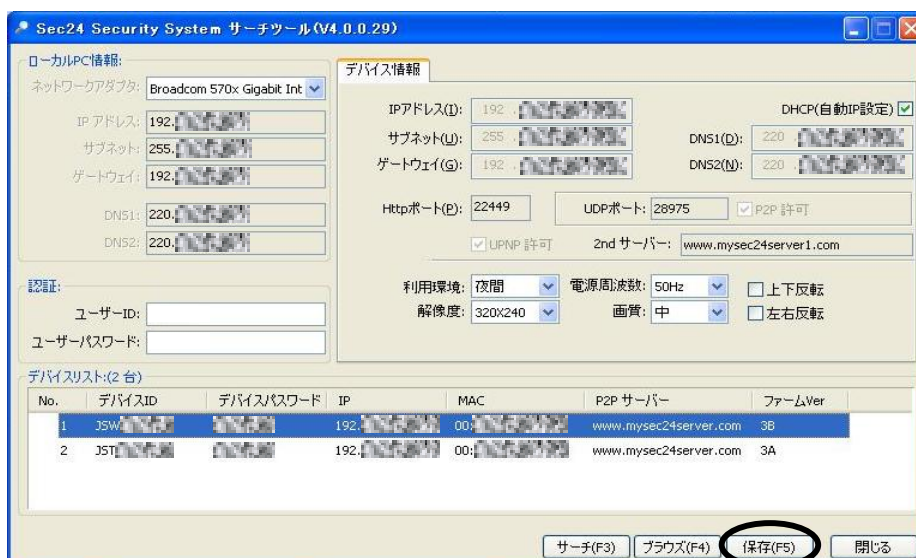
【各種設定①】 サーチツール

サーチツールボタンを押すと以下の画面が表示されます。



サーチツール画面

サーチボタンを押すと、以下の画面が表示されます。



デバイスリストに表示されるデバイス（カメラ）をクリックすると、そのカメラの設定情報が表示されます。サーチツールでは以下の設定、確認を行うことができます。

●ユーザーID、ユーザーパスワードの設定

※施設内（LAN内）に設置したカメラの対してのみ設定可能です。設定方法はP. 11【手順2】参照。

●カメラの設定変更（利用環境、電源周波数、解像度、画質、上下反転、左右反転）

- ・利用環境：屋外／室内／夜間（初期設定：夜間）
- ・電源周波数：50Hz／60Hz（初期設定：50Hz）
- ・解像度：VGA (640*480)／QVGA (320*240)／QQVGA (160*120)
（初期設定：VGA）
- ・画質：最高／高／中／低／最低（初期設定：低）
- ・上下反転：初期設定 OFF
- ・左右反転：初期設定 OFF

※登録したすべてのカメラの設定変更が可能です。

カメラの設定変更はメイン画面のデバイスコントロールでも行うことができますが、カメラの電源が切れると元に戻ります。通常はサーチツール画面で行ってください。

●ローカルPC情報の確認 ※変更はできません

●デバイス情報（カメラの個別情報）

デバイスのネットワーク状態を確認することができます。

また、DHCP（自動IP取得）のチェックを外すと、IPアドレス等の情報を手動で設定することが可能です。

※設定を変更した場合には、保存ボタンを押してください。

カメラに固定IPを設定する

セキュリティ上、ルーターのDHCPサーバーがOFF（IP自動取得不可）になっている環境下で使用する場合には、DHCP（自動IP取得）のチェックを外し、手動で各設定を行ってください。

※DHCP（IP自動取得）をOFFで使用していた環境から、DHCPサーバーがONになっている環境へカメラを移動させた場合、接続してもIPアドレスが取得出来ず、映像を見ることはできませんので、DHCPサーバーがONの環境へ移動する前に、現在の環境でDHCPをONに設定してください。

デバイス情報

IPアドレス(I): 192 . . . DHCP(自動IP設定) ☐ ← DHCP OFF時の状態

サブネット(U): 255 . . . DNS1(D): 220 . . .

ゲートウェイ(G): 192 . . . DNS2(N): 220 . . .

Httpポート(P): 22449 UDPポート: 28975 ☒ P2P 許可

☒ UPNP 許可 2nd サーバー: www.mysec24server1.com

利用環境: 夜間 電源周波数: 50Hz ☐ 上下反転

解像度: 320X240 画質: 最高 ☐ 左右反転

サーチツール画面のデバイス情報

※ P. 31 「9-1. 企業内での運用」の内容も合わせてご確認ください。

【各種設定② システム設定】

システム設定ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。

設定をONにする場合には、
□にチェックを入れてください。
(マウスでクリックする)

システム設定では以下の設定を行うことができます。

●IPカメラ再接続

通信が切断された場合に自動的に再接続を行います。通常はこのままご使用ください。

初期設定

- ・IPカメラ再接続 : ON
- ・再接続間隔 : 4 秒 (設定可能範囲 : 2 秒以上)
- ・再接続回数 : 1 0 回 (0 に設定にした時は、常に再接続を行います)

●警戒設定 (※常時警戒やスケジュール警戒時にこの設定で実施されます)

警戒設定ON時の警報音、スナップショットの撮影回数、録画時間の設定を行います。

初期設定

- ・警報音ファイル : なし (なしの場合はサイレン音)
- ・警報音時間 : 5 秒 (設定可能範囲 : 5 秒～6 0 秒)
- ・スナップ : 1 回 (設定可能範囲 : 1 回～3 回)
- ・録画時間 : 1 0 秒 (設定可能範囲 : 1 0 秒～3 0 秒)

●スナップ、ビデオのパス (※常時警戒やスケジュール警戒時にこの設定で実施されます)

撮影したスナップ写真、ビデオを保存するフォルダの指定、ビデオの圧縮形式、上書き設定、保存記憶領域の容量を設定できます。

初期設定

- ・パス : なし (なしの場合はプログラムインストールフォルダ内)
- ・MPEG4 フォーマット : OFF (OFF の場合の圧縮形式はM-JPEG)
- ・上書き許可 : ON (保存領域がいっぱいになると上書き保存します)
- ・保存記憶領域 : 7 5 GB (HDD の容量に応じて変更してください)

●その他

- ・起動時のカメラ自動接続（初期設定：ON）

ONの場合、Sec24 Security Systemを起動した時に、登録されているカメラとの表示を自動で行います。

- ・ビデオのストレッチ（初期設定：OFF）

ONの場合、登録しているカメラの映像の横幅を表示枠に合わせます。

- ・ステータスバーを隠す（初期設定：OFF）

ONの場合、メイン画面下に表示されているステータスバーを非表示にします。

- ・終了時の確認（初期設定：OFF）

ONの場合、Sec24 Security Systemを終了させる際、終了しますか？という確認メッセージが表示されます。

※設定を変更した場合には、必ず**OK**を押してください。キーボードの**ENTER**キーでは設定の変更は反映されませんのでご注意ください。

【各種設定③ 再生】

再生ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されます。



ビデオ再生をクリックするとビデオの再生画面、スナップ表示をクリックするとスナップ写真の表示画面が起動します。

1：ビデオ再生画面



カメラの選択枠をクリックすると、ビデオの保存を行ったカメラのリストが表示されるので、再生したいデバイスIDのカメラを選択すると、ビデオ再生画面が表示されます。



- ビデオファイルリストより再生したいビデオファイルをクリックすると、映像表示画面に静止画が表示されるので、再生ボタンを押して再生してください。
- シークバーのスライダーをドラッグすることで、再生したい時間へ移動させることができます。

2：スナップ表示画面

ビデオ再生画面と同じ操作で、スナップ写真の保存を行ったデバイスIDのカメラを選択すると、以下の画面が表示されます。



- 写真ファイルリストに表示されたファイル名をクリックすると、スナップ写真を見ることができます。

※終了する時は終了ボタンを押してください。

【各種設定④】 Sec24 Security Systemについて



ボタンをクリックすると、バージョン情報が表示されます。



※ソフトのバージョンは
予告なく変更する場合
があります。

【トラブルシューティングツールについて】

トラブルシューティングツールボタンを押すと、以下の画面が表示されます。

デバイスIDとデバイスパスワードを入力し、検出ボタンを押すと、そのカメラの接続状況を確認することができます。

以下の内容は、問題なく接続されている状況を示しています。



トラブルシューティング
の起動は、メイン画面の
各映像表示枠内での
右クリックで起動すると、
デバイスIDとパスワード
を入力する必要があり
ません。メイン画面から
の起動をお勧めいたします。
(P. 15 参照)

※接続に異常があり、映像が映らない状態であれば、矢印部が以下のように表示されます。

Conclusion: It might fail to connect this device.

この場合には、以下の点をご確認いただき、問題がなければ、弊社までご相談ください。

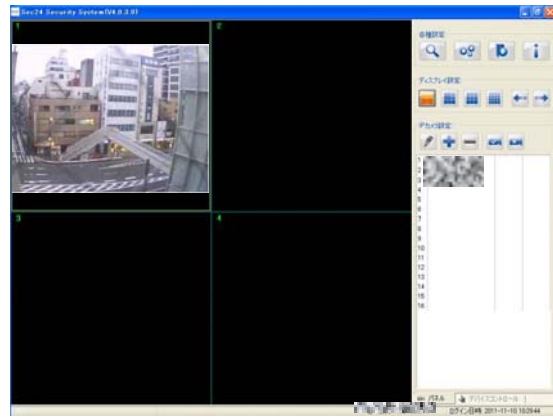
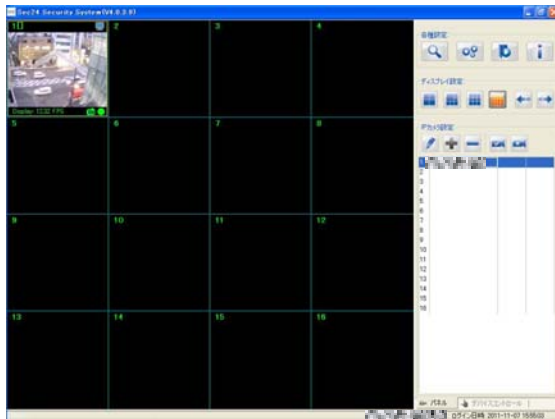
- スマートライブカメラにACアダプターが正しく接続されていますか？
- スマートライブカメラにLANケーブルは正しく接続されていますか？
- インターネットルーターの電源は入っていますか？
- スマートライブカメラの2つのLED（赤、緑）はどのような状態（消灯、点灯、点滅）になっていますか？

8-3. ディスプレイ設定



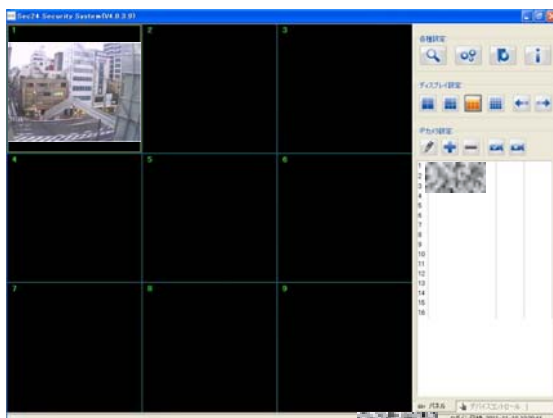
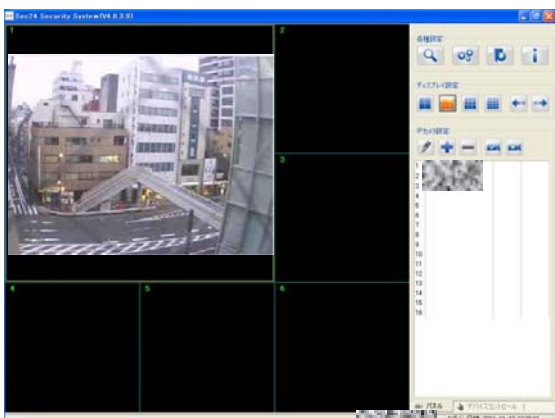
① ② ③ ④ ⑤ ⑥

Sec24 Security Systemは起動時、16分割画面で表示されますが、ディスプレイ設定のボタンを押すことにより、4分割、6分割、9分割で表示されます。



【ディスプレイ設定④】16分割画面

【ディスプレイ設定①】4分割画面



【ディスプレイ設定②】6分割画面

【ディスプレイ設定③】9分割画面

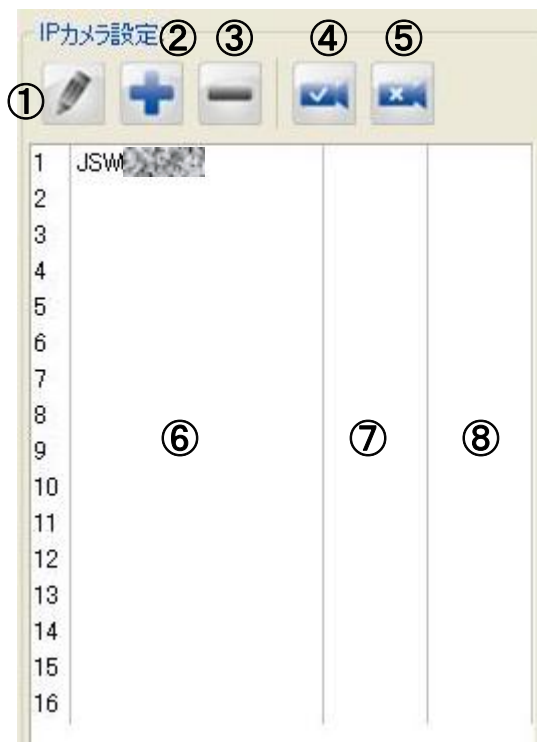
※ 6分割画面時は各画面が均等ではなく、カメラパネルの1番、7番、13番に登録されたカメラの映像が大きく表示されます。

【ディスプレイ設定⑤、⑥】の矢印ボタンで、4～9分割画面表示時のページの切り替えを行います。

- 4分割画面は4ページあります。
- 6分割画面は3ページあります
- 9分割画面は2ページあります。

※ 16分割画面時は、矢印ボタンを押しても変化はありません。

8-4. IPカメラ設定



各部の名称

- ①デバイス設定ボタン（P. 24～P. 27）
- ②デバイス追加ボタン（P. 28）
- ③デバイス削除ボタン（P. 28）
- ④カメラ開始（P. 28）
- ⑤カメラ停止（P. 28）
- ⑥カメラパネル（P. 28）
- ⑦⑧警戒設定状態表示部（P. 28～P. 29）

【IPカメラ設定①】 デバイスの設定

1：基本設定

登録されたカメラ（上図では1番）をクリックし、①デバイス設定ボタンを押すと、以下の画面が表示されます。

1：基本設定の説明

基本設定では、以下の設定が行えます。

●カメラ名

カメラを設置した場所等の名称を入力することで、管理がしやすくなります。

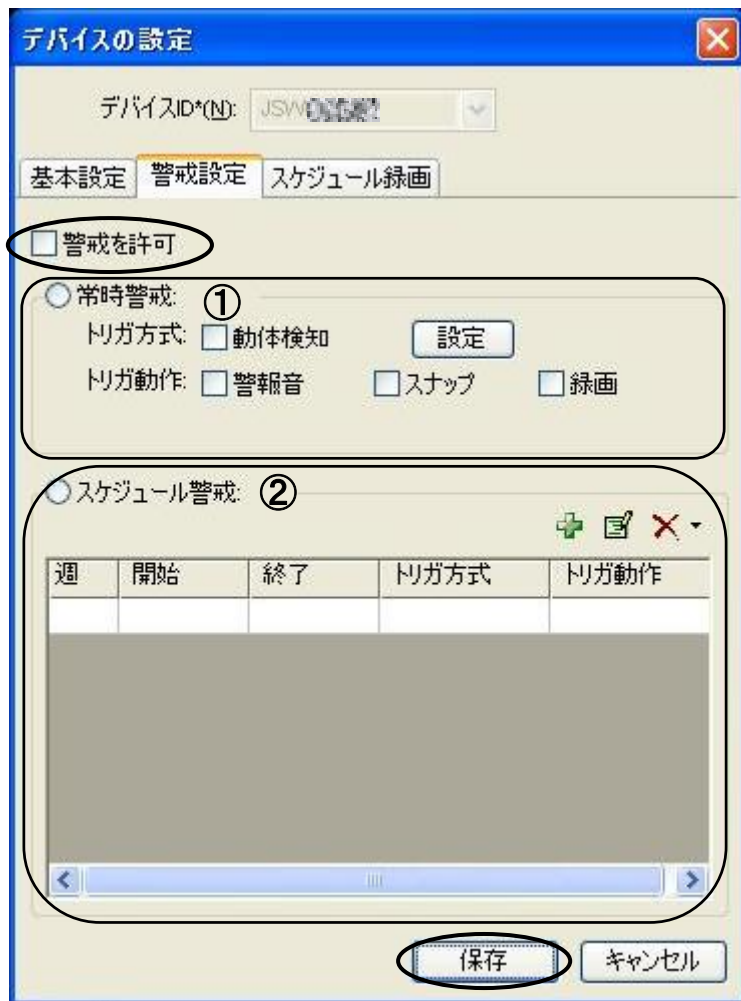
●ユーザーID・ユーザーパスワード

登録されたカメラにユーザーIDとパスワードが設定されている場合には、そのユーザーIDとパスワードを必ず入力してください。
入力がない場合には、映像は表示されません。

※設定を変更した場合には保存ボタンを押してください。

2：警戒設定

各設定タブの警戒設定をクリックすると、以下の画面が表示されます。



警戒設定画面

警戒設定では、以下の設定、確認が行えます。

●常時警戒

カメラが動体を検知すると、
・警報音発生
・スナップ写真撮影
・ビデオ記録
を行うことができます。

また設定ボタンを押すと、動体検知感度を調整することができます。

●スケジュール警戒

指定された曜日と時間のみ、上記と同じ警戒動作を行います。

※常時警戒でもスケジュール警戒でも設定する場合には、
「警戒を許可」をON
にする必要があります。
※設定終了後には保存ボタンを押してください。

以下に設定方法を説明します。

【警戒設定①】 常時警戒の設定について



設定ボタンを押すと動体検知感度設定画面が表示されますので、お好みの感度に調整してください。



設定が完了しましたら保存ボタンを押してください。

※警報音の長さ、スナップ撮影の枚数、ビデオ録画の長さを指定することができます。

P. 19のシステム設定を参照してください。

左の図は常時警戒設定の設定例です。

- 常時警戒：ON
- トリガ方式：動体検知ON
- トリガ動作：警報音ON
：スナップON
：録画ON

- 警戒を許可：ON

以上の設定では、カメラが動体を検知すると、警報音を鳴らし、スナップ写真を撮り、ビデオを撮影します。

常時警戒モードにする場合には、必ず
※警戒を許可がON
※常時警戒がON
※トリガ方式：動体検知がON
※トリガ動作は3つのうち、1つ以上をONにしてください。

【警戒設定②】 スケジュール警戒の設定

この画面は警戒設定のメインメニューです。上部には「警戒を許可」のチェックボックスがあり、その下に「常時警戒」と「スケジュール警戒」の2つのモードがあります。右側には「追加」「編集」「削除」のボタンが並んでいます。下部にはスケジュール警戒の詳細が表形式で表示されています。

曜	開始	終了	トリガ方式	トリガ動作
日	09:00:00	18:00:59	動体検知	警報音:スナ
月	09:00:00	18:00:59	動体検知	警報音:スナ
火	09:00:00	18:00:59	動体検知	警報音:スナ
水	09:00:00	18:00:59	動体検知	警報音:スナ
木	09:00:00	18:00:59	動体検知	警報音:スナ
金	09:00:00	18:00:59	動体検知	警報音:スナ
土	09:00:00	18:00:59	動体検知	警報音:スナ

警戒設定画面

上の画面はスケジュール警戒の設定例です。

警戒設定画面の追加ボタンを押すと、右のスケジュール設定画面が表示されます。

この画面はスケジュール警戒の詳細設定画面です。曜日選択、時間設定、トリガ方式、警報タイプなどが設定できます。右下には「OK」と「キャンセル」のボタンがあります。

曜日*:

☒ 日 ☒ 月 ☒ 火 ☒ 水
☒ 木 ☒ 金 ☒ 土

時間(24時間表示)*
 開始: 09:00 — 終了: 18:00

☐ 常時警戒

トリガ方式*
☒ 動体検知

警報タイプ*
☒ 警報音 ☒ スナップ ☒ 録画

OK キャンセル

スケジュール警戒画面

この設定例では、

- 曜日：月～日すべてON
- 時間：9：00～18：00
- トリガ方式：動体検知ON
- 警報タイプ：警報音、スナップ、録画、すべてON

以上の設定では、毎日、9時から18時の間にカメラが動体を検知すると、警報音を鳴らし、スナップ写真を撮り、ビデオを撮影します。

スケジュール警戒画面での設定では、

- ※曜日は1つ以上ON
- ※時間の設定、または常時警戒をON
- ※トリガ方式：検知録画をON
- ※警報タイプは3つのうち、1つ以上をONにしてください。

※設定が終了しましたら、OKボタンを押してください。

設定が終了し、OKボタンを押すと、警戒設定画面に戻ります。

スケジュール警戒モードにする場合には、必ず

- ※警戒を許可がON
 - ※スケジュール警戒がON
- であることを確認の上、保存ボタンを押してください。

スケジュール警戒設定の編集、削除について

警戒設定画面の編集ボタン、削除ボタンを押すと、スケジュール警戒の変更、及び削除を行うことができます。編集、または削除したいスケジュールをクリックし、編集、削除ボタンを押してください。削除は1件ずつ、または全件一括で行うこともできます。

3：スケジュール録画の設定

各設定タブのスケジュール録画をクリックすると、以下左の画面が表示されます。

デバイスの設定

デバイスID(N): JST-000001

基本設定 警戒設定 **スケジュール録画** 追加 編集 削除

☒ スケジュール録画を許可

スケジュール:

週	開始	終了
日	09:00:00	18:00:59
月	09:00:00	18:00:59
火	09:00:00	18:00:59
水	09:00:00	18:00:59
木	09:00:00	18:00:59
金	09:00:00	18:00:59
土	09:00:00	18:00:59

保存 キャンセル

スケジュール録画面

スケジュール録画

曜日* 選択反転

☒ 日 ☒ 月 ☒ 火 ☒ 水
☒ 木 ☒ 金 ☒ 土

時間(24時間表示)*

開始: 09:00 — 終了: 18:00

☐ 常時録画

OK キャンセル

スケジュール録画設定画面

上左（スケジュール録画面）はスケジュール録画の設定例です。

スケジュール録画面の追加ボタンを押すと、右のスケジュール録画設定画面が表示されます。

この設定例では、

- 曜日：月～日すべてON
- 時間：9：00～18：00

以上の設定では、毎日、9時から18時の間、ビデオの録画を行います。

スケジュール録画設定画面では、
※曜日は1つ以上ON
※時間の設定、または常時警戒をON
にしてください。

※設定が終了しましたら、OKボタンを押してください。

設定が終了し、OKボタンを押すと、スケジュール録画面に戻ります。

スケジュール録画モードにする場合には、必ず
※スケジュール録画を許可がONであることを確認
の上、保存ボタンを押してください。

スケジュール録画設定の編集、削除について

スケジュール録画面の編集ボタン、削除ボタンを押すと、スケジュール録画の変更、及び削除を行うことができます。編集、または削除したいスケジュールをクリックし、編集、削除ボタンを押してください。削除は1件ずつ、または全件一括で行うこともできます。

【IPカメラ設定②】 デバイス追加ボタン

新しいスマートライブカメラを登録する時に使用します。

使用方法についてはP. 11 スマートライブカメラの登録を参照してください。

【IPカメラ設定③】 デバイス削除ボタン

登録したスマートライブカメラを削除することができます。

カメラパネルより削除したいスマートライブカメラを選択後、デバイス削除ボタンを押してください。

以下の確認が表示されますので、はい（Y）をクリックしてください。



【IPカメラ設定④、⑤】 カメラ開始ボタン、カメラ停止ボタン

スマートライブカメラの新規登録後や、設定を変更した場合に使用します。

- カメラを新規で登録した場合には、カメラ開始ボタンを必ず押してください。押さないと、メイン画面のカメラ映像表示パネルに映像が表示されません。
- サーチツールを使用してカメラの設定を更新された場合には、カメラ停止ボタンを押してからカメラ開始ボタンを押してください。

【IPカメラ設定⑥】 カメラパネル

カメラパネルには、登録したカメラのデバイスIDが表示されます。

※本ソフトに登録できるカメラの台数は16台までです。

- カメラの追加を行う場合は、カメラパネルの空いている箇所をクリックしてからカメラ追加ボタンを押します。
- 登録してあるカメラの設定変更を行う場合には、変更を行うカメラをカメラパネルでクリックしてから行ってください。

【IPカメラ設定⑦、⑧】 警戒設定状態表示部

警戒設定をONにするとカメラパネルの右側に以下の表示が現れます。



- 青のベルマークは、このカメラで警戒設定をONにしていることを表します。
※青のベルマークのダブルクリックで、デバイスの設定画面を表示させることが出来ます。
- 赤のベルマークは動体検知が発生すると表れます。動体検知中には点滅します。
※青のベルマークをダブルクリックすると、以下の警報記録画面が表示されます。

警報記録

カメラ(JSW-000000) 今日の警報回数は 99 です 再表示

2011/11/11 0:00:00 to 23:59:59 検索

番号	日時	トリガ方式	スナップ	ビデオ
1	2011-11-11 00:25:19	動体検知;	Y	
2	2011-11-11 00:25:35	動体検知;	Y	
3	2011-11-11 00:25:45	動体検知;	Y	
4	2011-11-11 00:25:55	動体検知;	Y	
5	2011-11-11 00:26:13	動体検知;	Y	
6	2011-11-11 00:26:31	動体検知;	Y	
7	2011-11-11 00:26:59	動体検知;	Y	
8	2011-11-11 00:27:09	動体検知;	Y	
9	2011-11-11 00:27:19	動体検知;	Y	
10	2011-11-11 00:27:33	動体検知;	Y	
11	2011-11-11 00:28:00	動体検知;	Y	
12	2011-11-11 00:28:21	動体検知;	Y	
13	2011-11-11 00:28:31	動体検知;	Y	
14	2011-11-11 00:28:46	動体検知;	Y	
15	2011-11-11 00:28:56	動体検知;	Y	
16	2011-11-11 00:29:14	動体検知;	Y	
17	2011-11-11 00:29:39	動体検知;	Y	

表示中のログを消去 閉じる

警報記録画面の説明

警戒設定時に動体検知が発生すると、左の図のように発生日、時間を記録します。

- 日付、及び時間を指定し、検索ボタンを押すと、記録を絞り込むことができます。
- ビデオが保存されている場合、ここにYが表示されます。
- スナップ写真が保存されている場合には、ここにYが表示されます。
- 表示中のログを消去ボタンを押すと、記録が消去されます。

警報記録画面

スナップ写真、ビデオ録画ファイルのサイズについて

Sec 24 Security Systemでスナップ写真、ビデオ録画を保存したときのファイルサイズは以下の通りです。

1. スナップ写真 ※1枚のサイズ

解像度\画質	最低	中	最高
160×120	約2KB	約3KB	約6KB
320×240	約6KB	約8KB	約16KB
640×480	約16KB	約35KB	約70KB

2. ビデオ録画ファイル（M-JPEG録画時） ※カメラ1台で1時間録画した時のサイズ

解像度\画質	最低	中	最高
160×120	約40MB	約40MB	約50MB
320×240	約100MB	約100MB	約200MB
640×480	約300MB	約350MB	約700MB

※サイズは被写体によって変化しますので、目安とお考えください。

※ビデオ録画のオプションとして、MPEG4でも保存が可能です。M-JPEGより圧縮率が高く、ファイルサイズを小さくすることが可能ですが、コンピュータへの負荷が高くなります。

設定方法については、P. 19【各種設定② システム設定】を参照してください。

5) デバイスコントロール

設定を変更したいスマートライブカメラを選択し、メイン画面のデバイスコントロールタブをクリックすると、メイン画面の右側が以下の画面になります。

デバイスコントロール画面では、以下の設定が可能です。

The screenshot shows the 'Device Control' interface. At the top, 'カメラの選択:' (Camera Selection) shows 'JSW' and '223.'. Below is 'ビデオ設定:' (Video Settings) with '利用環境:' (Usage Environment) set to '屋内' (Indoor), '解像度:' (Resolution) set to '320X240', and '画質:' (Quality) set to '標準'. There are checkboxes for '垂直反転' (Vertical Flip) and '水平反転' (Horizontal Flip), and a '決定' (Confirm) button. Below is 'その他の設定:' (Other Settings) with checkboxes for '日時表示' (Date/Time Display), 'デバイスID表示' (Device ID Display), and 'IPアドレス表示' (IP Address Display). There are also radio buttons for '表示位置:' (Display Position) with options '左下' (Bottom Left), '左上' (Top Left), '右下' (Bottom Right), and '右上' (Top Right). At the bottom, there are tabs for 'パネル' (Panel) and 'デバイスコントロール' (Device Control).

スマートライブカメラのデバイスIDとIPアドレスが表示されます。

ビデオ設定：
メイン画面のカメラ映像表示パネルに映っているカメラ映像の設定を変更できます。

変更できる設定は以下の通りです。

- ・利用環境 : 屋外／室内／* 夜間
- ・解像度 : * V G A (640*480)
Q V G A (320*240)
Q Q V G A (160*120)
- ・画質 : 最高／高／中／* 低／最低
- ・上下反転 : 初期設定 O F F
- ・左右反転 : 初期設定 O F F

* 印が初期設定です。

※これらの設定はご覧になる映像の他、撮影するスナップ写真、録画映像にも反映されますので、お好みの設定をお選びください。

※解像度や画質によりHDDに記録されるスナップ写真、録画映像の記録サイズが異なります。

※特に変更する必要がない場合には、初期設定のままご使用されることをお勧めいたします。

※デバイスコントロールで行った設定変更は一時的なもので、カメラの電源が切れると、変更した内容は全て元に戻ってしまいます。変更内容を保持させるにはP. 17のサーチツールで設定を変更し、最後に「保存」を押してください。

その他の設定：

メイン画面のカメラ映像表示パネルに映っているカメラ映像に、日時やデバイスID、IPアドレスを指定の表示位置に表示できます。表示したい場合には、ONにしてください。

※撮影したスナップ写真や録画映像には表示されません。

6) ステータスバー

ステータスバーには、接続モード、IPアドレス、ログイン日時が表示されます。

P2Pモード: インターネット経由でカメラ映像を表示しています

ローカルIP: 192.168.1.100

ログイン日時: 2011-11-10 23:48:18

※本機には赤外線LEDによる夜間暗視機能が搭載されております。照度センサーの働きにより、自動的に夜モードになります。(この機能をON/OFFする設定はありません)

9. 企業内、及び有線LANが接続できない場所でのカメラの運用について

9-1. 企業内での運用

企業内等、ネットワーク管理が厳重な環境で使用される場合、スマートライブカメラの登録手順が実行できなかったり、スマートライブカメラの登録を手順通り行っても、スマートホンやパソコンに映像が表示されない場合があります。

原因として、以下の環境などが考えられます。

- 使用するLANケーブル、または接続（接触不良等）の問題。
- スマートライブカメラを接続した環境とパソコンを接続している環境がLAN接続されていない。
- ネットワーク環境がDHCP（自動IPアドレス取得）「OFF」になっている。
- ルーターのIPアドレス、MACアドレス、通信ポートが制限されている。
- ルーターのuPnP設定が「OFF」になっている。

ルーターやファイアウォールの設定にてご利用できる場合がありますので、ネットワーク管理者にご確認下さい。

9-2. 有線LANが接続できない場所でのカメラの運用

以下の機器を使用することにより、有線LANが使用できない場所、及び電源が取れない場所でも、スマートライブカメラを使用することができます。

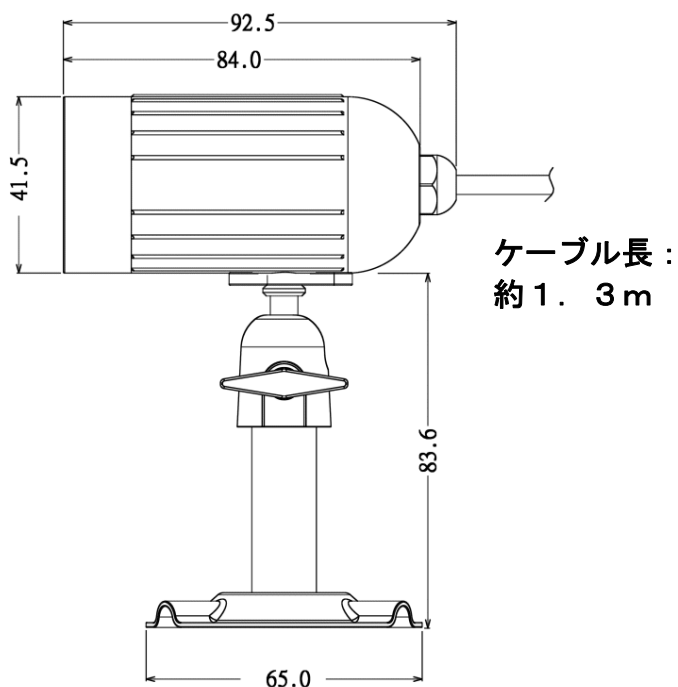
- 無線アクセスポイント、及びコンバータ
- ポータブルバッテリーセット（専用電源ケーブル付属）

※無線を使用して運用した場合、周囲環境（電波の状況等）により無線通信が安定せず、フレームレートが著しく低下する場合があります。

屋外での運用をお考えの方は、弊社までご連絡ください。

10. 本体外形寸法、付属品ケーブル長

1. NWIP-700 本体寸法（mm）、及びケーブル長



2. 付属品 ケーブル長

2-1. ACアダプター



2-2. LANケーブル



1 1. 製品仕様

◆カメラ部

撮像素子	1 / 4 インチ カラーCMOSセンサー
解像度	VGA (640×480) / QVGA (320×240) / QQVGA (160×120)
レンズ焦点	3. 6mm
撮影角度	水平：約53° / 垂直：約40°
フレームレート	最高15fps@VGA / 最高25fps@QVGA&QQVGA
ビデオ圧縮方式	MJPEG
夜間撮影用照明	赤外線LED 10個
夜間撮影距離	約5m

◆ネットワーク部

ネットワーク接続方式	LANケーブル
ネットワークプロトコル	TCP/IP、UDP、uPnP、DHCP

◆一般

保護等級	IP66
電源	DC5V / 1A (専用ACアダプター付属)
外形寸法	約φ42×84 (mm) (突起部等を除く)
質量	約190g (ブラケットを除く)

◆対応OS

スマートホン	iPhone、iPad：iOS3. 1～5 Android：2. 1～2. 3
パソコン	Windows7/Vista/XP

保証書

スマートライブカメラ NWIP-700	●シリアル No.
●販売店 (店名・住所)	
●お買い上げ日 年 月 日 ●保証期間：お買い上げ日より1年間	
●お客様お名前	
●お客様ご住所 〒	



株式会社 岩田エレクトリック

この製品は厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合には無料で修理いたします。故障した場合にはお買い上げの販売店または当社へご相談ください。次のような場合には保証期間内でも有料修理となります。

- ①使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷
- ②お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
- ③火災、地震、水害、落雷、異常電圧、指定外の使用電圧及びその他の天災地変などによる故障及び損傷



企画・発売元

株式会社 岩田エレクトリック

〒111-0053 東京都台東区浅草橋 1-6-1 浅草橋ビル 4 階

TEL 03-5829-8654

FAX 03-5829-8671

<http://www.iwata-elec.com>

MADE IN CHINA

2012/7 Rev.1.1